

地震調査研究推進本部政策委員会第19回調査観測計画部会議事要旨

1. 日時 平成9年10月8日(水)10時00分～12時00分
2. 場所 科学技術庁第8会議室(通商産業省別館9階)
3. 議題 (1) 地震に関する基盤的調査観測等のフォローアップについて
(2) その他
4. 配付資料
資料計19-(1) 地震調査研究推進本部政策委員会
第18回調査観測計画部会議事要旨(案)
資料計19-(2) 調査観測計画部会の今後の審議の進め方について(案)
資料計19-(3) 高感度地震観測網整備の進行状況
資料計19-(4) 海底地震総合観測システムの開発・整備について
資料計19-(5) フレームリレーを用いた地震観測データ収集実験について
参考計19-(1) 「Hi-net」パンフレット
参考計19-(2) 「スーパーリレーFR」パンフレット
5. 出席者 部会長 長谷川 昭 東北大学理学部教授
委員 安藤 雅孝 京都大学防災研究所教授
菊地 正幸 東京大学地震研究所教授
木下 肇 海洋科学技術センター深海研究部長
工藤 一嘉 東京大学地震研究所助教授
平澤 朋郎 東北大学理学部教授
本蔵 義守 東京工業大学理学部教授
翠川 三郎 東京工業大学大学院総合理工学研究科教授
内池 浩生 気象庁地震火山部管理課長
岡田 義光 防災科学技術研究所地震調査研究センター長
我如古康弘 海上保安庁水路部企画課長
衣笠 善博 地質調査所首席研究官
吉村 好光 国土地理院地殻調査部長
6. 議事 (1) 資料計19-(1)に基づき、前回議事要旨の確認を行った。
(2) 資料計19-(2)に基づき、調査観測計画部会の今後の審議の進め方について議論を行った。本部会の下に設置された調査観測結果流通ワーキンググループ以外のワーキンググループについては、解散することとなった。
(3) 資料計19-(3)に基づき、高感度地震観測網整備の進行状況について確認を行った。また、平成10年度予算による高感度地震計設置地域については、実施主体で決定することで了解された。
(4) 資料計19-(4)に基づき、海底地震総合観測システムの開発・整備について確認を行った。
(5) 資料計19-(5)に基づき、フレームリレーを用いた地震観測データ収集実験について紹介をした。